

## 経営のヒント45 『私たちの夢』

### 「企業の強さの源泉」

感動した話なので、ご紹介します。

私が尊敬している経営者の会社の一社員のレポートを読んで、感動した話です。

先日、御世話になっているこの会社の会議に参加した時、同業のパン屋さんの開店に応援に行った時のレポートを読ませて頂きました。二人の若い女性社員のレポートがありました。入社一年目の女性社員のレポートでは、自分のお店と新しくオープンしてお手伝いしたお店とを、比較検討し、自社とオープンしたお店の強み・弱みを詳細に分析しているんですね。皆さん、これが一年目の社員なのか？「すごい！」と感心しました。レポートの内容も具体的でとっても参考になります。私の一年目と比較すると、唖然としてしまいます。それだけではなく、具体的な提案などが……。もし私が社長だったら、どんなに嬉しいにとか？どうして、ここまで出来るのか？考えられるのか？

又、入社3年目の女性社員のレポートは、「感動モノ！」でした。三度、読み返しましたが、自然に目が潤んでくるのがわかるのです。

自社とオープンお手伝いした他社の比較・分析は誰でもわかるように解説してました。これを読めば、他の社員たちも疑似体験できるように…つまりは情報と体験の共有ですね。自分だけの体験・経験にすることなしに、全社での価値の共有が出来るのですね。考えるに、根底として自分はみんなを代表して勉強に行ったんだという意識があると感じました。業務命令だから「仕方なしに」ではないのですね。すごいですね！ きっと私が若い頃では、出来ないことです。

オープンお手伝いした店の問題点や解決策なども私も参考になりました。そして、自社でも来月オープンするお店との比較となり、机上のプランだけだったのが、具体的に姿を現していく中で、感じたことがあったようです。自分たちの新しいお店では、自分たちみんなが真剣になって話し合い、考え、絵に書いたものが、じっさいに姿・形になっていく。現実にまだオープンする前のお店を見ていて、「これは私たちの夢・理想の姿なんだ！」と感動したそうです。

### 「自分たちの夢が具体化する」

?? 会社・社長じゃないのです。自分たち、私たち、そして私の夢！

「ああすればいい…」 「こうなればいい…」と 喧々諤々の議論。

そして、それが現実化する！ そんなすばらしい価値観の共有。

～～～一人ではなく、皆で智慧を搾り出し、考えること。そして具体化する。～～～

企業の強さとは、そんな気持ちの社員がどれだけいるか？ なんてでしょうね。

私もそんな社員さんたちと出遭えて感謝です。共に一緒に成長したいと感じた一日でした。